

大 豊 町 の 概 要

位 置	東經133度37分	北緯33度56分
面 積	320.54平方杆	東西 32杆
	南北 28杆	部落數 86
人 口	9,392 男 4,482 女 4,910	
世帶數	3,391 12月末日現在住民基本台帳調)	



昭和59年2月10日発行

全世帶配布

編 集 館 報 大 豊 編 集 委 員 会
発 行 大 豊 町 中 央 公 民 館
印 刷 高 知 印 刷 株 式 会 社



59 年 消 防 団
出 初 め 式

積雪の中堂々の

分列行進

出動数二八〇名、婦人団員一四名も

氷点下の中、寒が入って。始めに黙禱、杉分団連統の降雪。一面の銀世界の中大杉農村広場で大豊消防団恒例の出初式が大豊集結報告がなされ、各分団幹部連絡協議、積雪のため寒気はいつそう厳しく、九時三十分、大豊町収入役の閉式の辞で式典が挙行され整備の良さがうかがわれまなく終了した。各分団で

す。いよいよ分列行進、足窪敏美、吉松英喜、高倉勉夫、豊永俊勝、秋山憲彦、石川勝裕、富永勝、鎌倉幸男、長野佳人、永森幾実、

◎嶺北消防団連合会長表彰（功勞賞）1名、畑山敏光

◎嶺北消防団連合会長表彰（永年勤続功勞賞）5名、土村信、高倉智清、高橋嘉喜、小笠原幸男、岡林正三

味ちな、防火活動がなされた。

◎嶺北消防団連合会会長表意
(功績章) 21名、吉田俊郎、都築修身、都築長主、

◎消防庁長官表彰
表彰旗（58・3・2日受
章）

この表彰旗は大豊町消防団が受章したものでこの日初めて団員に披露されたものです。

男、江間義幸
恩賜員 森田大曾呈

◎消防庁長官表彰（永年勤
続功労章）1名、三谷幸男
◎日本消防協会会長表彰（精績
章）1名、畑山敏光
◎高知県消防協会会長（感謝
状）2名、猪野政次郎、故
下村勝久

◎高知縣知事表彰（永年勤
統功勞章）5名、上村岱、
小笠原幸男、岡林正登、高
倉賀清、高橋嘉次郎

◎大豐町長（感謝狀）13名
森下安治、原康富、石井幸
郎、久保内清、森下栄男、小
笠原秀秋、依光間一、小笠原
重、野村清、山崎清、山崎

◎高知県消防協会会長表彰
盛 笹研二、尾原忠治、西
岡廣喜、岡本伸雄、桑名富
延

◎高知県消防協会会長表彰
(勲続章) 3名、松岡速
夫、下村瀧雄、西村徳義

◎大豊町消防団長(感謝)

（功績章）8名、石川茂、
総築正光、岡林寿夫、小笠
原敏宏、長野博文、岡本三
千和、藤丸貞則、竹口福芳
幸博、岡林洋二
◎嶺北消防団連合会長（感
謝状）22名、入野正雄、村
扶、3名、信高正次、猪野

◎大豊町長表彰（功労章）
3名、西村徳義、三谷重
臣、森下登志夫
◎大豊町長表彰（精勲章）
上三郎、小笠原盛、三谷止
利、氏原昭男、渡辺富義、
山中和彦、小笠原茂夫、三谷
憲秀、北村光幸、三谷虎之
雄、衣川一、坂本集、

一各、門田將男
◎大豊町長表彰（勤続章）
16名、松尾明満、上村大
栄、阿佐哲也、小松宏光、
明、原康久、森下栄晃、小
笠原秀秋、久保内清、岡林
良雄、山岸幸郎

都築長生、小笠原宣宗、北

新成人82名社会人としてスタート

華やかに振袖、袴姿も



成人を代表して謝辞をのべる西村由香さん



川井淑子先生の折紙と講演

新たに成人になられた皆さん、おめでとうございます。「大人になったことを自覚し、責任を持って生き抜こうとする青年を祝ひ励ます」国民の祝日、去る一月十五日、この日は久しぶりの良い天気恵まれ、町内八十二名の新成人を祝ひ励ます式典が農工センターで行われた。

スーツをきりっと着こなした若者、飾り付けた頭を重そうに、振袖のすそを気にしながら、華やかな雰囲気を取りまく娘たち。時間ぎりぎりまで仲々会場に入らず係の人も一苦労……☆運営は連合青年団の手で成人式はすべて連合青年団の手で運営されています。毎年このですが、

十月頃から再三にわたる打ち合わせ、前々日は本番さながらに時計をみながら、入念なりハール、そのかいあって、当日はスムーズな進行、総合司会、前連合団長、小笠原正幸君、三谷正水君の開式の辞、杉本玲子さんのピアノ伴奏に合わせて国歌斉唱、厳粛な式典が続く。成人該当者数の報告、教育長式辞、町長挨拶、教育委員長による記念品の贈呈、来賓の方々の祝辞、大豊町連合婦人会長、山中ヤス子さんは自分達の二十歳の頃は戦後混乱の中で迎え、当時の苦しい生活の中であつたが、民主主義の新しい胎動の中で希望あふれる青春であつたこと、の想い出を話されています。

ーじ、祝電の披露のあと、新成人を代表して西村由香さんが謝辞をのべ、式典を終了した。

☆昼食は石原延先生の指導で、サンドイッチ。

委員会の石原先生は昼食のサンドイッチ作りのため前日から高知方面に買い出し準備にたいへんでした。

当日は社会教育指導員の堀さんを始め、婦人会のお母さん方が早朝から出て昼食づくりだわらわでして



町長を囲んでの記念撮影

は た ち、
二十歳を記念して

講演と記念折紙色紙づくり

今年は二十歳を記念して、日本折紙協会の会長さんの大津東保留園々長の川井淑子先生をお招きして、始めに、二十歳を記念しての講話があり、「二十歳は成人になる門をくぐったときでない、これからの毎日が成人になる道程である」と、夏目漱石の小説の文などを引用してわかりやすく成人になるための心がまを話されました。又、先生は日本折紙界の権威者で外国へも度々指導に行かれたそうです。当日は先生の指導で日本情緒豊かな平安時代の小袖を折り上げ色紙に張りつけ、それぞれ記念として持ち帰りました。一方今年も記念誌づくりの写真は文庫協会のカメラクラブの方々のお世話で立派な物ができそうです。早々二時すぎ、全員で記念撮影をして全日程を終了しました。立派な社会人になれる事をお祈り致します。

一般会計

歳入の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	調 定 額 _A	収 入 額 _B	残 額 (A-B)	前年度に 対する 増減率 _C
1. 町 税	350,908,000	337,100,653	218,768,401	118,332,252	62.34
1 町 民 税	138,114,000	122,367,882	76,297,077	46,070,805	55.24
2 固定資産税	145,935,000	178,438,070	112,450,090	65,987,980	77.05
3 軽自動車税	6,859,000	7,454,480	6,699,400	755,080	97.67
4 たばこ消費税	36,000,000	15,369,650	12,136,100	3,233,550	33.71
5 電 気 税	15,000,000	10,568,771	8,585,074	1,983,697	57.23
6 木材引取税	7,000,000	676,540	375,400	301,140	5.36
7 特別土地保有税	2,000,000	2,225,260	2,225,260	0	111.26
2. 地方譲与税	30,000,000	7,126,000	7,126,000	0	23.75
3. 自動車取得税 交付金	20,000,000	6,191,000	6,191,000	0	30.96
4. 地方交付税	1,234,389,000	872,309,000	872,309,000	0	70.67
5. 交通安全対策 特別交付金	800,000	517,000	517,000	0	64.63
6. 分担金及び負担金	53,115,000	41,462,300	24,499,052	16,963,248	46.12
7. 使用料及び手数料	12,429,000	8,805,125	6,085,125	2,720,000	48.96
8. 国庫支出金	215,030,000	30,889,998	30,889,998	0	14.37
9. 県支出金	394,871,000	27,187,019	27,187,019	0	6.89
10. 財産収入	9,794,000	2,282,757	2,282,757	0	23.31
11. 寄 附 金	54,518,000	3,425,400	3,425,400	0	6.28
12. 繰 入 金	43,178,000	0	0	0	0
13. 繰 越 金	20,000,000	0	0	0	0
14. 諸 収 入	65,618,000	54,932,898	54,932,898	0	83.72
15. 町 債	262,400,000	0	0	0	0
歳入合計	2,767,050,000	1,392,229,150	1,254,213,650	138,015,500	45.33

歳出の部

科 目	予 算 額	支 出 額	残 額	支出率 _%
1. 議 会 費	56,885,000	26,281,709	30,603,291	46.20
2. 総 務 費	463,195,000	189,908,238	273,286,762	41.00
3. 民 生 費	292,475,000	112,006,810	1,804,68190	38.30
4. 衛 生 費	86,568,000	42,565,864	44,002,136	49.17
5. 農林水産業費	569,035,000	116,113,758	452,921,242	20.41
6. 商 工 費	27,159,000	10,774,458	16,384,542	39.67
7. 土 木 費	233,336,000	84,884,740	148,451,260	36.38
8. 消 防 費	105,114,000	40,569,057	64,544,943	38.60
9. 教 育 費	261,902,000	111,302,106	150,599,894	42.50
10. 災害復旧費	142,996,000	19,791,476	123,204,524	86.16
11. 公 債 費	518,635,000	252,813,590	265,821,410	48.75
12. 諸 支 出 金	5,389,000	5,388,120	880	99.98
13. 予 備 費	4,361,000	0	4,361,000	0
歳出合計	2,767,050,000	1,012,399,926	1,754,650,074	36.59

住民負担の状況

(9月末大豊町人口9,434人)

科 目	予 算 額	予算総額に 対する構成比	住民一人当りの負担額
町 民 税	138,114,000	4.99	14,640
固 定 資 産 税	145,935,000	5.27	15,469
軽 自 動 車 税	6,859,000	0.25	727
分担金及び負担金	53,115,000	1.92	5,630
寄 附 金	54,518,000	1.97	5,779
計	398,541,000	14.40	42,245

戦没者の妻などに
特別給付金継続支給
昨年5月、戦没者遺族等
者遺族等援護法等の一部改
正され、戦没者の妻および
戦没者の父母等に対する
特別給付金が継続して支給
されることになりました。
該当者は昭和61年5月3日
までに請求手続きをして下
さい。
●戦没者の妻に対する特
別給付金 対象は、第4
回特別給付金(い号)継続
受給権者で、今年4月1日
現在公務扶助料、遺族年金
の受給権者。支給額120
万(10年償還の国債)。
●戦没者の父母等に対する
特別給付金 対象は、第
7回特別給付金(い号)再
継続受給権者で、今年4月
1日現在公務扶助料、遺族
年金等を受給中で、かつ今
年3月31日までに氏を同じ
くする自然血族たる子ども
も孫も有するに至らなかつ
た方。支給額60万円(5年
償還の国債)。
申請先 住民課福祉課

財政事情の公表について

昭和58年度 予算の執行状況

【大豊町財政事情説明書の作成及び公表に関する条例(昭和三十九年条例第二十八号)第三条第二項の規定による、昭和五十八年九月三十日現在の財政事情は別掲のとおりである】
昭和五十八年十二月一日
大豊町長 渡辺 盛男

(解説)
財政事情の公表については、条例とは、地方自治法にもとずき、町の条例で、町民に広く、町の財政の状況を公表して、理解を深めていただくためにするものです。数字ばかりで読みづらく、いと思いますが、五十七年度の決算なども比較しながら検討いただければ、理解もいっそう深まるのではないかと思います。なお、財政事情の公表について、公表の方法などにご要望があれば、広報の係にご連絡下さい。

財産地方債及び一時借入金現在高

1 公有財産 (昭和58年9月30日現在)
(1) 土地及び建物 (単位 m²)

区 分	土 地	建 物		
		木 造	非 木 造	計
本 庁 舎	2,826		2,254	2,254
その他の行政機関	4,205	709	535	1,244
公 共 用 学 校	75,110	8,261	15,016	23,277
財 産 其 他	39,874	3,759	5,898	9,657
山 林	4,856,256			
雑 種 地	5,815			
そ の 他 の 施 設	1,401	1,029		1,029
計	4,985,487	13,758	23,703	37,461

(2) 山 林

権 利 区 分	面 積 m ²	立木推定蓄積量 m ³
町 有	4,402,256	8,039
分 取	454,000	1,188
計	4,856,256	9,227

(3) 有価証券 電々公社債 790千円
(4) 出資による権利 高知県信用基金協会 1,760千円
高知県肉用牛価格安定基金協会 460千円
四国山岳開発公社 5,000千円
高知県家畜産衛生指導協会 40千円
高知県空港周辺整備基金 2,200千円
大豊町森林組合 5,008千円
野菜価格安定基金 50千円
東祖谷山村森林組合 16千円
高知県信用保証協会 1,100千円

2. 物 品

区 分	現 在 高
庁 用 車	24
可搬小型動力ポンプ積載車	15
電 動 計 算 機	15
耐 火 金 庫	16
戸 籍 用 耐 火 キ ャ ビ ネ ッ ト	9
電 話 交 換 機	1
複 写 機	11
給 食 運 搬 車	4
バ ス	5

3. 債 権 貸 付 金 38,492千円
4. 一時借入金 一 般 会 計 0
5. 地方債の状況は4面に 国 保 会 計 0
簡 水 会 計 0
代替輸送会計 0

6. 基金の状況

(単位 千円)

基 金 の 種 類	基金に属する残高
大豊町 奨 学 資 金 貸 付 基 金	3,231
国 民 健 康 保 険 基 金	39,423
財 政 調 整 基 金	45,312
土 地 開 発 基 金	5,309
高 齢 者 肉 用 牛 貸 付 金 に 係 る 基 金	5,376
新 有 畜 農 家 育 成 肉 用 牛 貸 付 金 に 係 る 基 金	129
簡 易 水 道 事 業 基 金	16,609

2. 昭和58年度簡易水道事業特別会計予算執行状況

歳入の部 (単位 円)					
科 目	予 算 額	調 定 額 A	収 入 額 B	残 額 (A-B)	予算に対する収入率 %
1. 使用料及手数料	48,000,000	22,495,210	18,129,580	4,365,630	37.77
2. 国庫支出金	35,432,000	0	0	0	0
3. 県支出金	5,329,000	0	0	0	0
4. 繰越金	1,000	0	0	0	0
5. 繰入金	3,944,000	0	0	0	0
6. 諸収入	20,000,000	7,382,000	7,382,000	0	36.91
7. 町債	51,800,000	0	0	0	0
歳入合計	164,506,000	29,877,210	25,511,580	4,365,630	15.51

歳出の部 (単位 円)				
科 目	予 算 額	支 出 額	残 額	支出率 %
1. 総務費	12,986,000	4,197,713	8,788,287	32.32
2. 水道管理費	127,146,000	3,554,928	123,591,072	2.80
3. 公債費	24,324,000	12,129,561	12,194,439	49.87
4. 予備費	50,000	0	50,000	0
歳出合計	164,506,000	19,882,202	144,623,798	12.09

3. 昭和58年度老人保健特別会計予算執行状況

歳入の部 (単位 円)					
科 目	予 算 額	調 定 額 A	収 入 額 B	残 高 (A-B)	予算に対する収入率 %
1. 支払基金交付金	736,507,000	685,817,000	285,767,000	400,050,000	38.80
2. 国庫支出金	210,237,000	94,143,000	94,143,000	0	44.78
3. 県支出金	52,513,000	23,423,000	23,423,000	0	44.60
4. 繰入金	53,091,000	0	0	0	0
5. 諸収入	7,598,000	0	0	0	0
6. 繰越金	2,721,000	0	0	0	0
歳入合計	1,062,667,000	803,383,000	403,333,000	400,050,000	37.95

歳出の部 (単位 円)				
科 目	予 算 額	支 出 額	残 額	支出率 %
1. 総務費	862,000	454,038	407,962	52.67
2. 医療諸費	1,051,581,000	493,466,010	558,114,990	46.93
3. 諸支出金	10,024,000	7,300,000	2,724,000	72.83
4. 予備費	200,000	0	200,000	0
歳出合計	1,062,667,000	501,220,048	561,446,952	47.17

4. 昭和58年度代替輸送事業特別会計予算執行状況

歳入の部 (単位 円)					
科 目	予 算 額	調 定 額 A	収 入 額 B	残 高 (A-B)	予算に対する収入率 %
1. 県支出金	2,180,000	0	0	0	0
2. 繰入金	4,270,000	0	0	0	0
3. 諸収入	7,332,000	3,406,490	3,406,490	0	46.46
4. 繰越金	1,000	0	0	0	0
歳入合計	13,783,000	3,406,490	3,406,490	0	24.72

歳出の部 (単位 円)				
科 目	予 算 額	支 出 額	残 高	支出率 %
1. 民生費	12,318,000	5,692,466	6,625,534	46.21
2. 公債費	1,415,000	706,739	708,261	49.95
3. 予備費	50,000	0	50,000	0
歳出合計	13,783,000	6,399,205	7,383,795	46.43

5. 地方債の状況

(単位 千円)					
区 分	昭和57年度末現在高	昭和58年度発行高	昭和58年 9 月 30日 現在高	現在高の借入先別内訳 政府資金	その他
一般公共事業債	15,444	0	14,070	14,070	
一般単独事業債	766,279	0	723,020	154,821	568,199
公営住宅建設事業債	120,254	0	119,641	112,861	6,780
義務教育施設整備事業債	269,977	0	264,956	247,602	17,354
辺地対策事業債	113,732	0	111,157	111,157	0
災害復旧事業債	192,564	0	180,547	180,547	0
厚生福祉施設整備事業債	22,591	0	22,424	22,424	0
過疎対策事業債	963,281	0	930,095	930,095	0
県貸付金	237,351	0	237,351	0	237,351
公共用地先行取得等事業債	1,440	0	1,260	0	1,260
財政対策債	16,880	0	14,770	0	14,770
財源対策債	340,946	0	324,304	302,159	22,145
同和対策事業債	2,500	0	2,500	2,500	0
簡易水道事業債	292,087	0	290,102	290,102	0
その他	110,399	0	110,368	0	110,368
合 計	3,465,725	0	3,346,565	2,368,338	978,227

公営事業の経理状況 (昭和58年 9 月30日現在)

1. 昭和58年度国民健康保険特別会計予算執行状況

歳入の部 (単位 円)					
科 目	予 算 額	調 定 額 A	収 入 額 B	残 額 (A-B)	予算に対する収入率 %
1. 国民健康保険税	157,710,000	176,001,503	91,599,560	84,401,943	58.08
2. 使用料及び手数料	101,000	46,500	46,500	0	46.04
3. 国庫支出金	482,602,000	148,007,657	148,007,657	0	30.67
4. 県支出金	1,000	0	0	0	0
5. 繰越金	28,323,000	0	0	0	0
6. 繰入金	32,000,000	0	0	0	0
7. 諸収入	26,423,000	1,549,047	1,549,047	0	5.86
歳入合計	727,160,000	325,604,707	241,202,764	84,401,943	33.17

歳出の部 (単位 円)				
科 目	予 算 額	支 出 額	残 額	支出率 %
1. 総務費	22,923,000	10,171,164	12,751,836	44.37
2. 保険給付費	385,411,000	103,796,246	281,614,754	26.93
3. 老人保健拠出金	281,817,000	116,804,654	165,012,346	41.45
4. 保健施設費	170,000	4,000	166,000	2.35
5. 基金積立金	1,000	0	1,000	0
6. 公債費	1,000	0	1,000	0
7. 諸支出金	25,721,000	25,630,760	90,240	99.65
8. 予備費	11,116,000	0	11,116,000	0
歳出合計	727,160,000	256,406,824	470,753,176	35.26

善意のご寄付お礼

東京都在住
嶺北会々長 小松延秀様

本町西峰土居出進で現在東京で、ご活躍しておられる、小松延秀様から、昨年に引きつづき公民館の図書費にと多額のご寄付をいただきました。心からお礼申し上げますとともに、図書室に小松文庫として図書を購入しています。皆様のご利用をお願いします。

成人病予防週間

つくろう健康 なくそう成人病!

2月1日～7日
成人病予防週間

二月一日から七日は「成人病予防週間」。成人病は四十代以降の人に多くみられる病気で、がん、脳卒中、心臓病などが代表的なものです。亡くなる人の多い病気ですが、ふだんの健康状態に注意していれば防げる病気でもあります。

死亡原因の約七割を占める

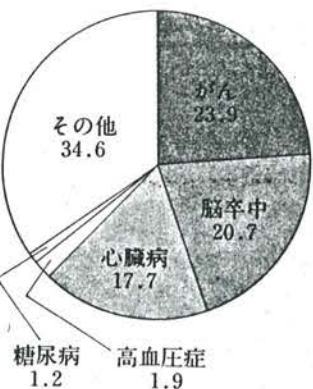
全国で、毎日約二千人の人が亡くなっています。その原因は、9割、次いで脳卒中(20.7%)、心臓病(17.7%)と、三位までいりますが、最も多いのが病死、成人病です。これらに、他の成人病(高血圧症(1.9%)と糖尿病(1.2%)を加えると、亡くなった人の七割近く(65.4%)は成人病が原因、という事になります。



成人病は、暴飲暴食など日常生活の無理が蓄積されて起こることの多い病気です。しかし同時に、ふだんの健康状態に注意していれば、前もって防げる病気だともいえます。

成人病のうち脳卒中と心臓病だけで、死亡原因全体の約四割を占めています。

成人病が総死亡に占める割合(%)



〈資料〉厚生省統計情報部
「昭和57年人口動態統計」

脳卒中、心臓病を予防しよう

脳卒中は、脳に血管が詰まり、脳の一部が壊死する病気です。心臓病は、心臓の筋肉が弱くなり、心臓の機能が低下する病気です。どちらも、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病が原因で起こります。

成人病のうち脳卒中と心臓病だけで、死亡原因全体の約四割を占めています。脳卒中は、脳に血管が詰まり、脳の一部が壊死する病気です。心臓病は、心臓の筋肉が弱くなり、心臓の機能が低下する病気です。どちらも、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病が原因で起こります。

成人検診を受けて
大豊町から成人病を追放しよう

食事、運動、休養で 成人病を防ぐ

寒いと多い循環器系の成人病

今の季節のように寒くなると、脳卒中、心臓病など「血液の通り道(循環器系)」の病気で死亡する人が多くなります。その理由として、寒さにさらされると血圧が高くなる、という事が挙げられます。

冬は、家庭での暖房をよくしたり、外へ出る時は、暖かい服装をして寒さを防ぎましょう。脳卒中や心臓病などの循環器系の成人病を防ぐには、日常生活に注意することが必要で、それには、規則正しい生活を

心臓病とは… (虚血性心疾患)

心臓に血液が十分にいき届かなくなり、心臓の筋肉が酸素不足になって起こります。一時的に血が流れなくなるのが「狭心症」、完全に流れなくなると心臓の筋肉が活動しなくなるのが「心筋梗塞」といわれます。いずれも、激しい胸痛を伴いますが、心筋梗塞では痛みが長く続き、死亡することがあります。

脳卒中とは…

脳卒中は「脳いっ血」「中風」とも呼ばれ、脳の血管が破れて出血したり、あるいは詰まって血液が脳に行き届かなくなる病気です。この病気にかかると、脳の働きが衰え、急に意識がなくなったり、手足が動かなくなったりし、ひどいときには死亡することがあります。一度、脳に障害を受けると回復は難しく、手足のマヒなどの後遺症が残る場合もあります。

保健と医療・健康について

本山保健所医師 竹島 正



人間も手入れ次第で長持ちする

成人病は老化とともに始まる病気です。がん、脳卒中、心臓病といった形をとって現れます。しかし、バランスのとれた食事、適度な運動と休養をとり、暴飲暴食をつしむと、ごく普通の健康法をやっているだけで、防げる病気です。また、このようにふだんから自分の健康状態を考えた生活をしていけば、少しの変化にも気がつき、重症になる前に治療を受けることもできます。病気になる前から健康のありがたを知り、健康な体も放っておけば、ガタがくることをかみしめておきましょう。物は手入れ次第で長持ちします。人間の体もまったく同じです。一つしかない自分の体、手入れを怠りなく。

皆さん明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

今回は最近話題になることろの多い老人のほけの問題を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

これは、ある保健所での精神衛生相談の一コマです。が、ありふれた話で逆になるが、誰にでも関係する話です。

老人ホームに入所された方、この方は長い間奥さんと一緒に暮らしていたのですが、五年ほど前に亡くなりました。お手伝いさんをやって暮らしていましたが、子供さんが二人居ましたが、若さんがまだ返されていなくて、お金の問題で悩んでいました。相談をうけた側は、奥さんには「金を取られた」という話、子供さんには「お金の問題で悩んでいました」という話を聞きました。奥さんは「金を取られた」という話を聞いて、子供さんには「お金の問題で悩んでいました」という話を聞きました。

この方は本心は、奥さんに入所して来た家で最期までいたいという事だったと思ひます。

皆さん、老人ホームに入所したら、奥さんに入所して来た家で最期までいたいという事だったと思ひます。

皆さん、老人ホームに入所したら、奥さんに入所して来た家で最期までいたいという事だったと思ひます。

町民税の所得申告指導が地区で実施されています。忘れずに所得申告を！

所得税の確定申告は お早めに

昭和58年分の所得税の確定申告は、2月16日から受付が始まります。申告期限は3月15日ですが、期限間近になりますと税務署はたいへん混雑します。落ち着いて相談できなかったり、長時間お待ちいただくようなことになりかねませんので、確定申告はできるだけ早く行うようにしてください。



贈与税の申告と納税を お忘れなく

昭和58年分の贈与税の申告は、2月1日から受付が始まります。申告と納税の期限は3月15日です。なお、贈与税額が5万円を超えていて、一時に納付することができないときは、担保を提供して5年以内の年賦で納めることができます。ただし、延納期間中は、年6.6%の利子税がかかります。



献血にご協力を！

医学の進歩や、交通事故などの増加によって、輸血の血液がたくさんいになりました。愛の献血をお願いします。

献血で協力ありがとうございます。
とうございます。
昭和59年1月

献血功労者表彰受賞者

採血二十回以上四名

北村 寿夫 (永 測) 田口 久博 (西寺内)
上村 小恵子 (高 須) 長野 藤子 (高 須)

銀色献血功労章

採血十回以上七名

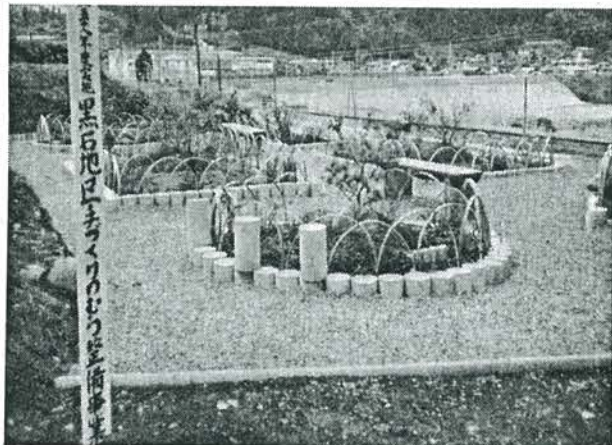
朝倉 和美 (船 戸) 岡田 富子 (高 須)
鎌倉 芳彦 (日 浦) 山本 宏志 (高 須)
上村 伸彰 (杉 本) 足立ひとみ (西上居)
小笠原武生 (役 場)

手づくりのむら

みんなで完成を祝う

現地検討会も開催

(黒石・中屋・上東地域)



てづくりのむら整備事業でできた花だん

受のともしび

朝日社会福祉資金贈られる

社協の給食サービス車

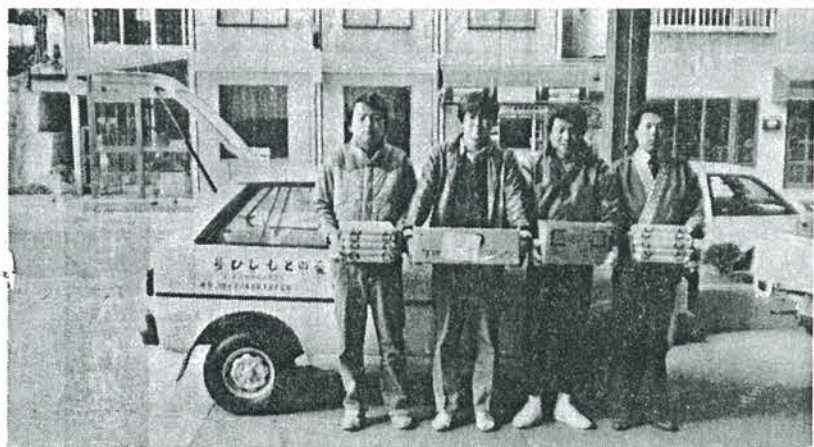
購入資金に五十万円

去る十二月、五十八年度朝日新聞社愛のともしび、「草の根福祉奨励金」が本町の社会福祉協議会の給食サービスボランティア(代表、鎌倉登さん)に贈られました。この資金は、朝日新聞大阪厚生文化事業団が朝日新聞歳末助け合い運動の資金や、各種催し収益金を、管内の近畿・中国(山口県を除く)、四国・北陸の十七府県内で活動するグループ、団体、施設などに申請にもついで配分しているものです。今回町社協の、ボランティア活動に対し配分されたものです。



ボランティアの方々による、お弁当づくり

「草の根福祉奨励金」が本町の社会福祉協議会の給食サービスボランティア(代表、鎌倉登さん)に贈られました。この資金は、朝日新聞大阪厚生文化事業団が朝日新聞歳末助け合い運動の資金や、各種催し収益金を、管内の近畿・中国(山口県を除く)、四国・北陸の十七府県内で活動するグループ、団体、施設などに申請にもついで配分しているものです。今回町社協の、ボランティア活動に対し配分されたものです。



寄贈された配送車で、さあ出発



地元の代表で発表する大光光吉さん

成した。この事業は材料費が、事業実施の苦勞や、など百六十万円は国や町の補助でまかなったが、工事はすべて地元住民の労働率で実施されたものです。当日の検討会では、この事業を住民代表として進めてきた黒石の大光光吉さん

ヤマビコー

川口 句会

夫遊きて味増汁鍋の大きき
よ 喜美衛
激しさの心消しゆくほたん
雪 初詣 二の字二の字が先に
光 絵筆捨てた農婦の歳月 満
七草へまず注ぎこむ 山 瀧
水 しゅんしゅんとたぎる湯音
や師走雨 洋子
山陰の土産開けば雪となる 賀美
葉牡丹の白増して見え 今
朝の庭 邦子
友の葬 北風雪むのの 義晴

編集後記

◇二日旧元旦、四日節分、五日立春、十一日建国記念の日、十九日雨水、暦の上ではもう春が進んでいるのに、雪雪雪。
◇リリリと電話のベル、柚木のスキー場は滑れるだろうか……そう、忘れていた。その昔、我が町にも、スキー場があったのだ。
◇十四日バレンタインデー、外は雪、北風も空に鳴っているような日、家に居て、親しいだれ彼れのことを想いながら、手づくりの心を傾けるのは楽しいのでは。
◇小さな手かごを編んで、その中に手拭きのクッキーなどプレゼントしてくれ、そんな人はいないものか……
◇雪をかき分けて林に入った。ま冬なのに、林はほおっと薄紅く感じられる。冬の芽が育っている息づかいに違いない。
◇子供達がせつせとカマクラを作っている。暖炉でなくとも、あかあかと燃える昔の囲炉裏が恋しい。石川